

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
	は、新着ビデオです。						
A001	介護技術指導マニュアル1	お年寄りと介護者の個性を大切に	岡山県社会福祉協議会	(株)ピー・キューブ	1997	40	ベットメーカー、寝たまのシーツ交換、安楽な体位
A002	介護技術指導マニュアル2	お年寄りと介護者の個性を大切に	岡山県社会福祉協議会	(株)ピー・キューブ	1997	52	おむつ交換、衣類の交換、車椅子への移乗の仕方を、片麻痺・拘縮等の症状に合わせて解説する。 ※布おむつ+ラバーカバー、紙おむつ+パットの使用等、現在の介助方法に比べると古いものですが、従来型の介助方法を知るための参考資料になるかと思ひます。
A003	介護技術指導マニュアル3	お年寄りと介護者の個性を大切に	岡山県社会福祉協議会	(株)ピー・キューブ	1997	47	食事の介助、ベッドでの部分浴
A004	わかりやすい在宅介護のポイント	第1巻 介護の基本		(株)トップアイ	1995	30	1. 介護の心構え 2. 居住環境を整える 3. 寝たきりになる原因 4. 退院して
A005	わかりやすい在宅介護のポイント	第2巻 朝の目覚めから午前中は...		(株)トップアイ	1995	30	1. 生活のリズムを作る 2. 食卓 3. 排泄 4. シーツ交換
A006	わかりやすい在宅介護のポイント	第3巻 午後の介護は...		(株)トップアイ	1995	30	1. 体をきれいにする 2. 床ずれ
A007	わかりやすい在宅介護のポイント	第4巻 リハビリ、睡眠、応急手当		(株)トップアイ	1995	30	1. 寝ている姿勢を整える 2. リハビリ 3. 介護者のための体操 4. 睡眠 5. 応急手当のいろいろ 6. 気分転換の散歩 7. 介護用品のいろいろ 8. 公的サービス
A008	在宅介護の仕方第1巻介護する心構え			キングレコード(株)	1994	22	・介護を受ける身になって ・プライドを傷つけない ・生活にリズムを、張りのある生活を ・介護者の健康管理 ・自治体のサービス利用
A009	在宅介護の仕方第2巻日常生活の介護(1)			キングレコード(株)	1994	26	・環境づくり ・排泄の世話 ・睡眠
A010	在宅介護の仕方第3巻日常生活の介護(2)			キングレコード(株)	1994	21	・食事の世話 ・移動の世話 ・入浴の世話
A011	わかりやすい痴呆性老人の在宅介護	第1巻・第2巻	第一法規政策情報センター		1998	各35	①老人性痴呆症とは？初期症状の特徴とその対応 ②問題行動と具体的介護方法、支援制度・サービス。
A012	すこやか家族のシルバー在宅介護	第1巻・第2巻	第一法規政策情報センター	第一法規政策情報センター	1997	各35	①片まひ・虚弱編 ②寝たきり編
A013	事例で学ぶ在宅介護の実際①			中央法規出版	1996	19	寝たきり予防と介護の心がまえ
A014	事例で学ぶ在宅介護の実際②			中央法規出版	1996	25	移動の基本

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間 (分)	内容
A015	事例で学ぶ在宅介護の実際③			中央法規出版	1996	19	清潔を保つ
A016	事例で学ぶ在宅介護の実際④			中央法規出版	1996	18	食事介護の基本
A017	事例で学ぶ在宅介護の実際⑤			中央法規出版	1996	20	福祉用具の活用と暮らしやすい住宅改造
A018	続・在宅介護の実際①	老人性痴呆	ホームケア推進協会	丸善(株)	1992	23	老人性痴呆の問題は、深刻に考え過ぎず、上手に割り切って介護を続けることが最大のコツと解き、多くの具体的な事例を紹介。
A019	続・在宅介護の実際②	失禁	ホームケア推進協会	丸善(株)	1992	19	お年寄りの介護を行っている専門の看護婦の経験に基づいたケアと、その予防について分かりやすく解説。
A020	続・在宅介護の実際③	褥瘡	ホームケア推進協会	丸善(株)	1992	12	褥瘡に悩むお年寄りを抱えたご家族のために、最新の技術論に基づいたケアと、その予防について分かりやすく解説。
A021	続・在宅介護の実際④	骨粗鬆症	ホームケア推進協会	丸善(株)	1992	14	骨粗鬆症は長期にわたって根気よく治療を続ける必要がありますが、医師の指導にもとづいた治療法・予防法は家庭でできるものばかりです。
A022	続・在宅介護の実際⑤	呼吸器疾患の在宅ケア	ホームケア推進協会	丸善(株)	1992	14	風邪や肺炎、慢性呼吸不全といった呼吸器系の疾患にテーマを絞って家庭での対応の仕方を紹介。
A023	続・在宅介護の実際⑥	お年寄りのケアを支えるもの	ホームケア推進協会	丸善(株)	1992	20	日本にどのような制度やサービスがあるのか、どのような人が利用できるのかを分かりやすく紹介。
A024	家族の支援によるリハビリテーション	第1巻 脊髄損傷 車椅子で社会へ	丸善(株)	丸善(株)		25	四肢麻痺になる頸髄損傷となった一青年の日常生活を通じて、生活上の工夫と注意事項、建物の改造、社会復帰のための自動車免許の取り方、職業、結婚について分かりやすく解説
A025	家族の支援によるリハビリテーション	第2巻 慢性関節リウマチ 新しい能力を求めて	丸善(株)	丸善(株)		25	決定的治療法のない慢性の関節リウマチは、変形と痛みを伴い精神的にも強いストレスを生みます。ここでは未永く、より良い状態で病気とつき合っていく工夫と家族のあり方等を解説
A026	家族の支援によるリハビリテーション	第3巻 脳卒中 社会復帰への道	丸善(株)	丸善(株)		25	脳卒中により引き起こされる諸問題を解説し父親母親としての役割、夫婦生活の危機の乗り越え方、職場復帰に向けての準備などについて解説
A027	家族の支援によるリハビリテーション	第4巻 脳性麻痺 母と子の自立	丸善(株)	丸善(株)		25	このビデオでは家庭内の生活の注意点と工夫、活用して便利な器具や資源、遊びを取り入れた機能訓練、親子関係で留意する点等について解説
A028	家族の支援によるリハビリテーション	第5巻 病名のない寝たきり老人 老化を受け入れる	丸善(株)	丸善(株)		25	心身の疾病障害を含め、老化過程を自然なものとして受け入れ、年齢相応な活動性を理解することが求められています。老化のさまざまな現象をとらえ本人の心構え家族の対処の仕方を解説。

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A029	家族の支援によるリハビリテーション	第6巻 心のリハビリテーション 障害を乗り越えて	丸善(株)	丸善(株)		25	障害をもつことになった人の心理を理解し、家族が、障害者をかけがえのない家族の一員として受け入れ、人生にたち向かっていくために何ができるかを解説。
A030	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 自助具編 生活の幅を広げるために	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1996	26	自助具とは、ボランティアグループ自助具の部屋の多用なニーズに応え、マヒした人の生活領域拡大の用具の数々、自助具を使う笠井さん、川本さんの生活紹介。
A031	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 移動編	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1993	27	今日、福祉用具に対する技術の進歩はめざましく、多種多様な用具が研究・開発されています。このビデオは、そうした福祉用具の機種と、その使い方を身につけていただくためのもの。
A032	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 ベッド編	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1994	25	ベッドと関連用具に対する正しい知識を身につけていただくためのビデオ。
A033	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 排泄編	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1994	30	排泄等と寝具に対する正しい基礎知識を身につけていただくためのビデオ。
A034	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 入浴編	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1993	25	入浴等に対する正しい知識を身につけていただくためのビデオ。
A035	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 食事編 食べる機能の改善	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1996	29	具体的な用具の利用紹介。摂取の際の人体メカニズム・食べる仕組みと姿勢・食べる機能の障害を改善するために、在宅で自立した食生活を送るなど紹介。
A036	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 住環境編 バリアフリーに向けて	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)		28	身体の不自由な高齢者や障害者に、自立した生活を実現してもらうために、住宅を整備し動作しやすい環境をつくっていくことは大切である。実際に住宅をリフォームしたり、アイデアを生かした改造を行っている事例を通し住環境を整備する留意点を紹介。
A037	自立をたすけ 介護力を高める	福祉用具 コミュニケーション編	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	1997	28	老人性難聴のメカニズム、補聴器を使用する高齢者とのコミュニケーションのポイント等を解説する。 ※耳かけ型、耳あな型、ポケット型補聴器の扱い方・性能についても紹介。従来型になりつつある型ですが、参考資料としてお使いいただけます。
A038	知って安心 使って重宝	高齢者と福祉機器	住宅改造・介護機器 関連事業企画委員会	社会福祉・医療事業 団	1992	30	高齢者に対してこれからの福祉機器を紹介し、使い方についても親切、丁寧に説明。
A039	在宅介護支援センター 鼎談 ①	なぜ必要か	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー	1997	20	新ゴールドプランのめざす福祉サービスは、生活をささえる援助の実践です。ニーズの早期発見と利用者の立場から自立支援を行うことが、在宅介護支援センターの役割。
A040	在宅介護支援センター 鼎談 ②	その役割と機能	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー	1997	20	利用者本位に徹し、設置母体にとられない、公平性・中立性を保つことが求められます。地域のネットワーク形成をすすめるためにも、新時代に向かってその役割は重大です。
A041	在宅介護支援センター 鼎談 ③	相談員の役割	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー	1997	20	「あそこ相談すれば何とかしてくれる！」住民の信頼を得ることが、在宅介護支援センターの活動源泉です。相談員の自己研鑽が求められている。
A042	在宅介護支援センターを有効に利用するために	おまかせくださいあなたの老後	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー		30	在宅介護支援センターの役割と活動を理解してもらう。医療・保健・福祉の連携を図りながら本人と家族のニーズに応じて、多くの人たちの援助のプロセスを紹介。

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間 (分)	内容
A043	在宅介護支援センター ケアマネージメント	親をみるのは嫁のつとめ?	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー	1997	20	「嫁が親の世話をするのはあたりまえ」という世間の風潮。寝たきりの姑の介護に疲れはてている嫁。この現実を解決するためには?
A044	老人訪問看護ステーション運営の実際①	老人訪問看護制度の概要とステーションの開設	中央法規出版	NHKエデュケーショナル	1995	25	・老人訪問看護ステーションに備えるべき設備及び備品等、管理者、必要な職員及び配置数、運営規定に定めるべき事項 ・指定老人訪問看護事業者が整備すべき記録
A045	老人訪問看護ステーション運営の実際②	ステーションの運営実例Ⅰ	中央法規出版	NHKエデュケーショナル	1995	34	・若林訪問看護ステーション(宮城県) ・西宮市訪問看護ステーション(兵庫県)
A046	老人訪問看護ステーション運営の実際③	ステーションの運営実例Ⅱ	中央法規出版	NHKエデュケーショナル	1995	35	・訪問看護ステーションなかの(長野県) ・阿蘇郡医師会訪問看護ステーション(熊本県)
A047	老人訪問看護ステーション運営の実際④	ステーションの運営実例Ⅲ	中央法規出版	NHKエデュケーショナル	1995	38	・訪問看護ステーションみなみ(北海道) ・函館訪問看護ステーション(北海道)
A048	老人訪問看護ステーション運営の実際⑤	ステーションの運営実例Ⅳ	中央法規出版	NHKエデュケーショナル	1995	27	・御調町老人訪問看護ステーション(広島県) ・老人訪問看護事業協会の設立について
A049	デイサービス	一地域ニーズにこたえる一	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー		30	目標「寝たきり老人ゼロ」とするために、いかにあるべきかを問う、このビデオ「一地域ニーズにこたえる一デイサービス」は、多くの示唆をあたえてくれる。
A050	素敵な笑顔をありがとう	痴呆性老人の処遇の向上をめざして	日本赤十字社	日本赤十字社	1997	25	痴呆性老人の処遇の向上を目指しどのような方法をとっていったらよいかを考えながら施設の生活の様子を紹介。
A051	第二回福島県明るい長寿社会づくり演劇シナリオ	コンテスト最優秀作品上演会 アイラブばっちゃん				105	福島県では本格的な高齢社会を目前に控え、県民一人ひとりに高齢社会への理解を深めていただき、またそれぞれの高齢期の生活を考えてもらうきっかけとするため、県内外から広く募集した最優秀作品の紹介。
A052	寝たきり老人ゼロ作戦	①寝たきり老人ゼロをめざして		NHKソフトウェア	2000	30	西暦2000年には日本の寝たきり老人の数が百万人と言われるなか、ヨーロッパではほとんど寝たきり老人は存在しないと言う。事実ならば、日本の何が大量の寝たきりを作り出したのだろうか? 日本社会独特のいたわりのところが寝たきり老人を生み出す結果となった。いま、寝たきり
A053	「ねたきりゼロ」の10か条		全国老人クラブ連合会	東映(株)教育事業部		30	一いつでも、どこでも、誰にでもできる目標一
A054	ねたきりゼロ運動のすすめ方		全国老人クラブ連合会	東映(株)教育事業部		30	『ねたきりゼロ運動』を組織的に取り組むための方法と手段を考える手引き。
A055	新寝たきり老人ゼロ作戦 全2巻		第一法規政策情報センター	第一法規政策情報センター	1996	各30	高齢者の健康と暮らしの安全チェック
A056	寝たきり老人ゼロ作戦	②生きる意欲を支えるもの		NHKソフトウェア	2000	30	リハビリという長い道程に参加している療法士、看護婦、医師、保健婦、そして何よりも家族の暖かな励ましで老人の生きようとする心の灯を点し続ける。

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A057	寝たきり老人ゼロ作戦	③地域ケアの実現		NHKソフトウェア	2000	30	広島県御調町で行われている「地域ケア」。地域社会が連携して、悩める家族を支えた。そのノウハウの全て！
A058	寝たきりを防ぐ！	豊かな老後のために	新企画出版社	NHKソフトウェア	1994	18	1. プロローグー充実した人生ー 2. 寝たきりとは 3. 寝たきりを防ぐ・脳卒中の予防・骨折の予防・閉じこもりを防ぐ 4. エピローグー心豊かな老後ー
A059	安心して老いるために 資料 [1]	北欧の老人ケアシステム		自由工房	1992	112	北欧の老人ケアシステム(デンマーク・スウェーデンなど)
A060	安心して老いるために 資料 [2]	オーストラリアの老人ケアシステム		自由工房	1993	75	オーストラリアの老人ケアシステム～老人ケアアセスメントサービスにみる～
A061	安心して老いるために			自由工房	1992	151	「痴呆性老人の世界」について羽田澄子が高齢化社会における問題を追求した最新作。
A062	定年退職	ー新たな人生の幕あけにむけてー	(財)長寿社会開発センター	東京シネ・ビデオ(株)		34	このビデオは、40代50代のいわゆる定年予備軍の方々を対象に、定年後の生き方の参考にさせていただいて、あなた自身のこれからの生き方をちょっとかんがえていただく。
A063	ハナ肇のいきいき人生みーつけた！	ー生きがいづくり探訪Ⅱー	(財)長寿社会開発センター	東京シネ・ビデオ(株)	1992	30	自分のためをもってみんな朝は早起きをして運動している。そんないい人生の過ごし方を紹介。
A064	小朝・好江師匠の素敵にシルバ宣言！		(財)長寿社会開発センター	(株)日本テレビビデオ		30	どうやって健康に気をつけているのか、その方法など今現在、今後のことを考えながら生活している様子を紹介。
A065	老人クラブ	友愛活動のすすめ方	全国老人クラブ連合会	東京シネ・ビデオ(株)	1998	30	このビデオでは、各地の活動を紹介しながら、友愛活動をすすめるうえで大切な推進のポイントに触れている。
A066	おっと危ない！	ーお年寄りの住まいの事故ー		(株)読売映画社		15	家庭内におけるお年寄りの事故を未然に防ぐには、どうしたら良いかをドラマ仕立てですっきりと紹介。
A067	おじいちゃんが階段をおりるとき	ー明るい長寿社会をめざしてー	栃木県	(株)共同テレビジョン		39	真に長寿社会を喜びあえる社会を築くためには、高齢社会とはどのような社会なのかを認識すると共に、高齢者と「共に生きよう」とする心が重要です。そのために自分達ができることは何かを考え、元気に活動している高齢者を改めて見直し、自分たちの将来について考える。
A068	転居者をあたたかく迎えよう	ー老人クラブの仲間たちー	全国老人クラブ連合会	東京シネ・ビデオ(株)	1998	21	老人クラブの人が児童におもちゃのつくりにかたを教えたり、転居してからの活動の様子や気持ちの変化を紹介。
A069	老いをすこやかに		国民健康保険中央会	岩波映画製作所	1993	40	障害のある人たちが施設で生活している。ボケにならないためにはどうしたらよいのかなどを紹介。
A070	老年期をどう生きるか	ー心の健康ー		(株)桜映画社		33	「老年期を迎える心の準備をどうするか」「明るい老年期をどう生きるか」等の話し合いの資料としてご利用ください。

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A071	老いを生き老いを支える	—東京の在宅患者さんたち—		(株)桜映画社		35	安心して年老いることのできる社会を求めて活動した開業医が現役時代に励行した「在宅ケア」に思いを馳せ、心に残る人々を訪ねていくビデオ。
A072	笑顔みたくてこんにちは	老人クラブの友愛活動	(財)全国老人クラブ連合会	東京シネ・ビデオ(株)	1997	24	友愛活動によって同年代の人が訪ねてくれることにより、話題も見つけやすく、自分のことを気にかけてくれる人がいる、という意識が高齢者の心身の健康に大きく役立っています。また友愛活動は、誰もが暮らしやすい心温かな地域づくりにつながります。
A073	心がうごけば身体も動く 上	リハビリを楽しく	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー		30	スタンディングテーブル、スゴロクゲーム、黒板ゲーム、風船バスケット、付録(評価)の実際。
A074	心がうごけば身体も動く 下	リハビリを楽しく	老人介護研究会	(株)テック映像アカデミー		30	ふれあいボール、百人一首、競馬ゲーム、風船バレーの実際。
A075	リズム体操	心と体のビタミン体操	(財)長寿社会開発センター			15	高齢者の方が日常生活や、さまざまなついでの中で楽しく健康づくりができるようにそれぞれちがう3つの体操を紹介。
A076	用具の工夫でらくらく介護 全2巻	①在宅介護に生かす福祉用具 ②みんなの知恵が一つになった		新潟県介護福祉士会	2002		①このビデオでは自立に役立つ福祉用具とその使い方をご紹介するとともに身近なものを利用したアイデアなども盛り込んでいます。②新潟県介護福祉士会が主催するデイクラブさつき。そこに集まるみなさんの知恵が一つになってらくらくツールという福祉用具が生まれました。
A077	聴く喜び 話す喜び		(財)全国老人クラブ連合会	東京シネ・ビデオ(株)	1999	31	老人クラブでは今、在宅福祉を支える友愛活動の推進を目指して「100万人の友愛活動員づくり」に取り組んでいます。このビデオは、活動を行う上で基本となる話し合いに焦点をあて、上手な聴き方、話し方ができるように、実際の活動をみながら、専門家の助言を交えて学習するものです。
A078	よりよい介護生活を送るために		東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)	2000	28	このビデオは、実際に介護に直面している方々の介護の現場取材して、そこから介護を乗り切るための具体的な知識や方法を学ぶ。
A079	ホームヘルプサービスの危機管理	①危機予防マネジメント ②危機対処マネジメント	NPO法人ケア・センターやわらぎ	中央法規出版	2001	各23	危機を恐れるあまりに自己防衛的になっていたのでは、ホームヘルプサービスの質を確保し維持することはできません。本ビデオには、利用者が必要とする質の高いサービスを提供するために、起こりうる危機を見定め、予防し、危機発生に際しても的確な対処を行うためのノウハウ
A080	らくらく安心介護のコツ	からだの移動		(株)インターメディカ	1998	25	・上体を起こすお世話・ベッドから椅子への移動法・立ち上がるお世話・車椅子の用い方・体を動かすお世話のコツ・歩くときのお世話・転倒を防ぐ安全対策・階段の上り下り・段差の越え方
A081	在宅介護の基礎と実践 第1巻	在宅介護の進め方		NHKエデュケーショナル	1996	27	①在宅介護を始める時 ②介護体制を整える ③好ましい住環境
A082	在宅介護の基礎と実践 第2巻	体を動かす介助		NHKエデュケーショナル	1996	32	①大切な基本動作 ②ベッドの上の介助 ③立ち上がりや歩行の介助
A083	在宅介護の基礎と実践 第3巻	食事のお世話と工夫		NHKエデュケーショナル	1996	27	①お年寄りの体と食事 ②お年寄りに合った調理方法 ③食事の介助 ④自助具の活用
A084	在宅介護の基礎と実践 第4巻	排泄の自立と介助		NHKエデュケーショナル	1996	31	①トイレの工夫と介助 ②便器の介助 ③おむつの介助

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間 (分)	内容
A085	在宅介護の基礎と実践 第5巻	清潔の介助と工夫		NHKエデュケーショナル	1996	30	①入浴の知識と介助 ②清拭・部分浴のお世話
A086	在宅介護の基礎と実践 第6巻	衣類の選び方と着替えの介助		NHKエデュケーショナル	1996	29	①着替えの効用 ②衣類の選び方 ③着替えの介助
A087	在宅介護の基礎と実践 第7巻	健康チェック・薬の服用		NHKエデュケーショナル	1996	28	①健康チェックのポイント ②薬の服用と管理
A088	在宅介護の基礎と実践 第8巻	床ずれの知識・防ぎ方		NHKエデュケーショナル	1996	28	①床ずれの基礎知識 ②床ずれの予防とケア
A089	在宅介護の基礎と実践 第9巻	応急処置の心得		NHKエデュケーショナル	1996	28	①大切な応急処置 ②発作のときの応急処置 ③救急車の手配 ④事故のときの処置方法
A090	在宅介護の基礎と実践 第10巻	痴ほう症の始まり		NHKエデュケーショナル	1996	28	①痴ほう症の始まり ②接し方とリハビリ ③施設や病院を積極的に利用する
A091	在宅介護の基礎と実践 第11巻	痴ほう症;その進行とリハビリ		NHKエデュケーショナル	1996	32	①痴ほう症の進行 ②対応と治療 ③社会と共に生きる
A092	在宅介護の基礎と実践 第12巻	家庭でのリハビリ		NHKエデュケーショナル	1996	31	①生活のためのリハビリ ②リハビリを成功させる3つのポイント ③心のリハビリ
A093	在宅介護の基礎と実践 第13巻	言語障害のリハビリ		NHKエデュケーショナル	1996	31	①言語障害の基礎知識 ②家庭でのお世話 ③有効なグループ訓練
A094	在宅介護の基礎と実践 第14巻	お年寄りが気をつけたい病気		NHKエデュケーショナル	1996	29	①お年寄りの病気の特徴 ②気になる症状とかかりやすい病気 ③心のケアの大切さ
A095	在宅介護の基礎と実践 第15巻	寝たきりを防ぐ		NHKエデュケーショナル	1996	27	①寝たきりという現象 ②寝たきりゼロへの10か条
A096	在宅介護の基礎と実践 第16巻	住まいの工夫		NHKエデュケーショナル	1996	29	①お年寄り住宅改造 ②住宅改造の実例 ③理想的な住環境
A097	在宅介護の基礎と実践 第17巻	上手な睡眠		NHKエデュケーショナル	1996	27	①お年寄りの睡眠について ②生活リズムを整える ③寝室の環境づくりと寝具の選び方
A098	在宅介護の基礎と実践 第18巻	お年寄りを理解する		NHKエデュケーショナル	1996	26	①お年寄りの大切さ ②お年寄りの体を理解する ③お年寄りの心を理解する

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A099	在宅介護の基礎と実践 第19巻	便利な福祉機器		NHKエデュケーショナル	1996	31	①福祉機器の効用と選び方 ②福祉機器の種類と使い方 ③これからの福祉機器
A100	在宅介護の基礎と実践 第20巻	在宅介護の基礎と実践		NHKエデュケーショナル	1996	31	①在宅で受けられる介護支援サービス ②在宅介護支援センター ③その他の相談窓口
A101	らくらく安心介護のコツ	お年寄りの心とからだ		(株)インターメディア	1998	20	・お年寄りの体を知る ・お年寄りの心を知る
A102	らくらく安心介護のコツ	排泄のお世話(1) トイレ・ポータブルトイレ		(株)インターメディア	1998	20	・安心で使いやすいトイレの工夫 ・ひとりでトイレに行ける場合 ・トイレで介助が必要な場合 ・ポータブルトイレを使う場合 ・排泄のお世話がうまくいくポイント ・便秘を解消するには
A103	らくらく安心介護のコツ	排泄のお世話(2) 差しこみ便器・オムツ・失禁		(株)インターメディア	1998	25	・尿器の上手な使い方 ・便器の上手な使い方 ・オムツをする前に ・オムツの上手な替え方 ・失禁がある場合
A104	らくらく安心介護のコツ	清潔のお世話(1) 入浴		(株)インターメディア	1998	20	・安全なお風呂とは ・入浴にあたって気をつけたいこと ・入浴前の健康チェック ・片麻痺があっても、ひとりで入れる入浴法 ・介助が必要な時の入浴法 ・介助する場合の体の洗い方 ・シャワー浴や入浴サービス
A105	らくらく安心介護のコツ	清潔のお世話(2) 清拭・部分浴		(株)インターメディア	1998	25	・寝たままでの体の拭き方(清拭) ・手や足、陰部の洗い方(部分浴) ・ベッドで行う洗髪の方法 ・洗顔・ひげそりのお世話 ・歯磨き、入れ歯洗浄のお世話 ・整髪と目のお手入れ ・鼻と耳のお手入れ ・爪と皮膚のお手入れ
A106	らくらく安心介護のコツ	食事のお世話		(株)インターメディア	1998	25	・食べやすい調理の工夫 ・食べやすい姿勢づくり・食事は家族とついでに、和やかに ・片麻痺で起きられる場合のお世話 ・寝床の上で食事をする場合のお世話 ・寝たまま食事をする場合のお世話 ・健康なお年寄りへの心づかい
A107	らくらく安心介護のコツ	快眠のための工夫と床ずれ防止		(株)インターメディア	1998	25	・快適な寝具の選び方 ・シーツを上手に敷くには ・寝巻きの工夫と着せ替え方 ・快眠のための用具の工夫 ・眠れない時のお世話 ・床ずれの原因とできやすい部位 ・床ずれを予防しよう
A108	在宅介護シリーズ第2巻	在宅介護のこれから—介護保健／介護休業—		(株)トウモロ		19	介護保険及び介護休業制度の創設の背景から具体的な内容を、イラスト、グラフ、表、文字等で示し解りやすく説明。
A109	すこやかシルバー介護1	寝たきりの人の介護1 ～在宅介護の準備～		NHKソフトウェア	2001	30	・在宅介護の準備 ・介護に適した部屋 ・シーツの取りかえ方 ・床ずれの予防 ・体調チェック表 ・福祉サービスについて
A110	すこやかシルバー介護2	寝たきりの人の介護2 ～からだをきれいにさわやかに～		NHKソフトウェア	2001	30	・からだのふき方 ・便器の使い方 ・尿器の使い方 ・おむつのかえ方 ・しものお世話 ・自力でトイレに行く工夫
A111	すこやかシルバー介護3	楽しい食事の工夫		NHKソフトウェア	2001	30	・歯が悪くなった人のための食事 ・のみ込みが悪くなった人のための食事 ・食が細くなったときの料理
A112	すこやかシルバー介護4	痴ほう症の人の介護		NHKソフトウェア	2001	30	・痴ほう症の主な原因(アルツハイマー病、血管性) ・痴ほう症の人に起きやすい症状(妄想、徘徊、せん妄、異常行動、暴力行為) ・一人で抱え込まないために

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A113	すこやかシルバー介護5	寝たままのできるリハビリ体操		NHKソフトウェア	2001	30	・腹式呼吸と肩の運動 ・股関節とひざの運動 ・腰と腹筋の運動
A114	すこやかシルバー介護6	安心できる住まいの工夫		NHKソフトウェア	2001	30	・家の中の危険なポイント ・玄関や居室の段差解消の工夫 ・使いやすいトイレの工夫 ・安全な浴室の工夫 ・住宅改造のポイントと相談窓口
A115	すこやかシルバー介護7	便利な福祉用具の選び方		NHKソフトウェア	2001	30	・ベッドの選び方 ・車椅子の選び方 ・ポータブルトイレの選び方 ・移動用リフトの種類 ・福祉用具を選ぶポイント ・福祉用具のための助成制度
A116	すこやかシルバー介護8	知っておきたい福祉サービス		NHKソフトウェア	2001	30	・福祉サービスの種類 ・訪問サービス ・通所サービス ・入所サービス ・相談窓口
A117	ホームヘルパーのための実践ビデオ	こころに響く接遇	中央法規出版	中央法規出版	2000	39	いま、ホームヘルプサービスにおける「接遇」の重要性が問われています。「こころに響く接遇」とは？このビデオでは、利用者が主役となる「接遇」のあり方を、ロールプレイングや実際の介護場面を通して分かりやすく解説します。また、接遇改善の方法についても概説します。
A118	介護技術ビデオ「シリーズ動く」第1巻	1 ボディメカニクス		中央法規出版	2000	23	「人体の構造」「ボディメカニクス」「ボディメカニクス8つの原則」を8つのQuestionとCG・実験映像・イラストでわかりやすく解説します。また、介護場面では一連の動作の中で「ボディメカニクス」がどう活用されているかを学びます。
A119	介護技術ビデオ「シリーズ動く」第2巻	2 「座る」を支援する		中央法規出版	2000	33	アクティブな生活の出発点としての「座る」ことに視点をあて、座ることができなくなった場合の弊害を理解し、座位の効果と重要性を学びます。
A120	介護技術ビデオ「シリーズ動く」第3巻	3 「歩く」を支援する		中央法規出版	2000	32	生活空間を広げ自己実現を可能にする「歩く」ことに視点をあて、立ち上がりや歩行のメカニズム、高齢者の歩き方の特徴を理解します。
A121	痴呆になっても安心して暮らしたい	痴呆性高齢者グループホーム		全国GH協	2001	20	グループホームの日常風景、そして利用者家族や職員、近隣の人たちのインタビューを交えながら、痴呆性高齢者グループホームの実際とあるべき姿を分かりやすく紹介します。
A122	誰でもできる高齢者の口腔ケア 第1巻	1 基礎知識・準備編	中央法規出版	中央法規出版	2003	46	①簡単(誰にでも短期間にできる)、②安全(誤嚥など危険がない)、③省力(看護・介護負担の低下)、④有効(確実な効果)、⑤普遍性(誰が行っても同等の有効性)、⑥経済性(誰でもが実施できる費用)、⑦1口腔単位(口腔全体の清掃)のコンセプトで開発された、口腔ケア標準マニュアル(口腔ケアシステム)を紹介します。
A123	誰でもできる高齢者の口腔ケア 第2巻	2 実践編	中央法規出版	中央法規出版	2003	39	①簡単(誰にでも短期間にできる)、②安全(誤嚥など危険がない)、③省力(看護・介護負担の低下)、④有効(確実な効果)、⑤普遍性(誰が行っても同等の有効性)、⑥経済性(誰でもが実施できる費用)、⑦1口腔単位(口腔全体の清掃)のコンセプトで開発された、口腔ケア標準マニュアル(口腔ケアシステム)を紹介します。
A124	痴呆の人の体験世界を感じてみよう	痴呆介護の原点として	㈱シルバーチャンネル	高齢者痴呆介護研究 研修東京センター	2003	30	同じ場面においても痴呆の人は思いがけない体験をしています。痴呆の人に関わる原点として、痴呆の人の目線に切り替えてその体験を感じ取る試みをしてみましょう。
A125	ユニットケアのポイント	入居者一人ひとりの生活を支えるために	高齢者痴呆介護研究 研修東京センター	中央法規出版	2004	20	ユニットケアは、入居者一人ひとりを尊重し、その人らしい生活を支えるために、様々な実践の積み重ねによって生まれた、高齢者の尊厳を支える手法として考えられています。このビデオでは、ユニットケア施設研修をもとに、各施設がユニットケアを導入するうえで欠くことのできない視点を簡潔にまとめました。
A126	ユニットケアのハードウェア	生活の場としての高齢者施設	認知症介護研究 研修東京センター	中央法規出版	2005	23	これからの高齢者施設の建設を考えるうえで考慮すべきポイント等をまとめます。

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A127	困難事例等の対応技術 ケア計画の作成と記録・報告 の技術 I	ホームヘルパー養成研修・実 技講習用ビデオ	財団法人 長寿社会 開発 センター	東京シネ・ビデオ株 式会社	1998	33	独居で虚弱な高齢者の援助・認知症高齢者と多くの困難を抱えた家族への援助 (このビデオは困難事例等の対応技術(1級課程)、ケア計画の作成と記録・報告の技術(2級課程) の2教科に対応できる内容となっております。)
A128	困難事例等の対応技術 ケア計画の作成と記録・報告 の技術 II	ホームヘルパー養成研修・実 技講習用ビデオ	財団法人 長寿社会 開発 センター	東京シネ・ビデオ株 式会社	1998	25	重介護を要する家族への援助 (このビデオは困難事例等の対応技術(1級課程)、ケア計画の作成と記録・報告の技術(2級課程) の2教科に対応できる内容となっております。)
A129	ホームヘルパーの役割と可 能性(全2巻)	①暮らしを支える②思いを支 える	中央法規出版(株)	佐賀由彦事務所	2004	41・43	①「主体性」「継続性」「個別性」の3つをキーワードに、在宅における利用者の生活をとらえ、その時 の援助者の姿勢や視点について、事例をととして考えます。 ②利用者の思いや希望をどのように感じ取り、受け止め、信頼関係を築きながら支えていくのかにつ いて、事例をととして考えます。
A130	介護予防 マシンを使わない 運動器の機能向上トレーニング 実践	利用者で見ながら行うトレー ニング		中央法規出版(株)	2006		マシンを使用しない筋力トレーニングを主体に構成したトレーニング実践編です。準備体操14分、筋 力トレーニング33分、整理体操8分の合計55分で、集団での実施が可能な種目より構成していま す。
A131	看護・介護職のための”持ち 上げない”移動・移乗技術	“持ち上げない”から始めよ う!	中央法規出版(株)	(株)グループ現代	2005	37	北欧で広く普及している“利用者の力を引き出し”“介助者にもやさしい”移動・移乗技術について、最 も基本となる考え方と技術を紹介しています。腰痛に悩む看護・介護職のみならず、利用者との介助 者の双方にとってやさしい移動・移乗技術を提案します。
A132	心の奥に気づくには? [メッセージの読み取り]	ひとり一人が輝く認知症ケア シリーズ①	インターメディカ	インターメディカ	2006	30	入居者とスタッフの散歩の記録ビデオ、ビデオを見て話し合うスタッフ・ミーティング、CGで見るケア のプロセス、「気づき」から、料理に加わることができた入居者、失語症の入居者の目を見て、意思を 読み取る、重度アルツハイマー病の入居者が声・目・手で伝える意思表示、「気づき」から、靴下の穴 かがりを実践してみせる例、「植物が大好き」と気づく大切さ
A133	居場所探し [帰宅願望]	ひとり一人が輝く認知症ケア シリーズ②	インターメディカ	インターメディカ	2006	30	入居者の夜間外出に、スタッフが付き添う記録ビデオ、ビデオを見て話し合うスタッフ・ミーティング、 外出した方と一緒に戻るスタッフ、「帰宅願望」によりホームを歩き回る入居者、ホームの姿勢とス タッフの取り決め、日々起こる帰宅願望に対応するケアの実例、生活歴が残っている力に応じた暮ら しの組み立て、役割の発見、庭に野菜畑を作り、ホームが居場所になった実例
A134	おいしく食べるには? [食のケア]	ひとり一人が輝く認知症ケア シリーズ③	インターメディカ	インターメディカ	2006	30	入居を拒み、拒食した方の記録ビデオ、ビデオを見て話し合うスタッフ・ミーティング、行動障害のひ とつ一人拒食が解消された実例、手づかみで食べる方へのケア、好きなものを自由に食べられるケ ア、重度の認知症のある人の声や目、手の動きによる意思表示、おいしく食べるケア、入居者とス タッフがいっしょに取り組む「メニュー作り」
A135	気持ちのよい排泄とは? [排泄のケア]	ひとり一人が輝く認知症ケア シリーズ④	インターメディカ	インターメディカ	2006	30	放尿を見たスタッフのインタビューの記録ビデオ、ビデオを見て話し合うスタッフ・ミーティング、室内 の放尿に関するスタッフの話し合い、室内での放尿の報告に応じて、ケアの課題を解き明かすホ ーム長、ひとり一人の排泄パターンを記録した排泄表、本人が発しているメッセージに「気づく」重要 性、自尊心を傷つけない誘導の大切さ
破損のため 貸出中止	ひとり一人が輝く認知症ケア シリーズ⑤不安や怒りの裏づ け[不穏・興奮・攻撃]				2006	30	突然怒り出す方の記録ビデオ、ビデオを見て話し合うスタッフ・ミーティング、不穏や興奮など、行動 障害の位置づけ、興奮を鎮める「傾聴」、「共感」の必要性と効果、最愛の夫が尋ねてきた際の幸せ の表情、自慢のごますりを見せる喜びの表情、興奮状態の記録ビデオから怒りの一因として推理さ れる、その場しのぎの対応、怒りを静める「チームケア」
A137	グループホームでのターミ ナルケア	今、私たちにできること	日本介護支援協会	シルバーチャンネル	2005	31	「住み慣れた場所で、その人らしく最期を迎えるための、医療・介護のあり方」＝「福祉ターミナルケ ア」。4つのグループホームの事例発表会から、利用者・家族・医療・施設スタッフとの関わりを見つ め、グループホームでの福祉ターミナルケアについて考えていく。
A138	住み慣れた場所で私らしく	在宅ターミナルケアを支える ケアマネジャーの役割	日本介護支援協会	シルバーチャンネル	2005	21	在宅ターミナルケアを迎える高齢者は、年々増加傾向を示している。在宅ターミナルケアの実態調査 報告を踏まえ、ケアマネジャーの役割について考えていく。
A139	求められる地域介護サービ スと認知症ケア(全2巻) ※DVDのみ	第1巻 小規模多機能型居宅介護と は 第2巻 小規模多機能型介護の実際 ～認知症ケアの理解を深める～	東京シネ・ビデオ(株)	東京シネ・ビデオ(株)		32・51	2006年4月からの介護保険制度改正により、認知症や中重度の病氣、障害があっても、できる限り 住み慣れた地域でこれまでの生活が継続できるよう新たなサービス体系として地域密着型サービ ス小規模多機能型居宅介護が創設された。 この制度とサービスの実際、事例検討に基づく認知症ケアのこれからを考える。
A140	第1巻 「入れ歯」紛失から学ぶ ※DVDのみ	介護現場のリスクマネジメント (施設編)	ピース・クリエイト有 限会社	ピース・クリエイト有 限会社	2006	29	①「自分が入りたい施設」をめざして開設されたアルペンハイツ ②重大事故を乗り越えて ③アル ペンハイツの「入れ歯」紛失の件から学ぶ ④「リスクマネジメント」の取り組みで明るい職場が ⑤田 中とも江さんのまとめのコメント

A 高齢者福祉

分類番号	タイトル	サブタイトル	企画	制作	制作年度	時間(分)	内容
A141	第2巻 ヒヤリ・ハットをそのままにしない ※DVDのみ	介護現場のリスクマネジメント (施設編)	ピース・クリエイト有 限会社	ピース・クリエイト有 限会社	2006	28	①「利用者の満足」をモットーにオープンしたクロスハート栄・横浜 ②「まあいいか」が招いたヒヤリ・ハット ③ISOを取得し安心・安全の質の向上をめざす ④事故を起こさない取り組みは、質の高い、利用者に安心と、満足のサービスを提供する要 ⑤.田中とも江さんのまとめのコメント
A142	個室化・ユニットケア	特養ホームはこう変わる	地域ケア政策ネット ワーク	地域ケア政策ネット ワーク		60	「個室化・ユニットケア」の基本となる考え方を従来型の特別養護老人ホームとの比較や、これまで個室化の推進をはばんできた誤解に基づく「懸念」に対する検証等を紹介する施設職員・自治体職員等を対象にした研修用ビデオ。
A143	認知症の基礎知識とケア(第1巻)	認知症の症状と理解	丸善(株)	丸善(株)		30	記憶のメカニズム→中核症状→周辺症状や行動上の問題、という関連を理解し、認知症の患者に対する合理的で創造的な援助の基礎を詳説する。 ・認知症とは？認知症の症状(中核症状と周辺症状)、記憶のメカニズム、認知症による障害(記名力障害、実行機能の障害、見当識の障害)
A144	認知症の基礎知識とケア(第2巻)	認知症の早期診断と治療	丸善(株)	丸善(株)		31	介護される客体でしかなかった認知症の患者を、生きる主体として認識し、その人生を支援するには、能力が保たれている早期の段階から患者を含めたケアチームを作っていく必要がある。その前提となる早期診断、治療、支援について解説する。 ・早期診断の重要性、認知症の診断、認知症の治療、認知症による生活の支障
A145	認知症の基礎知識とケア(第3巻)	認知症のリハビリテーション	丸善(株)	丸善(株)		21	進行した患者に対するケアの考え方を、精神医学的な視点から学ぶ。なぜ排泄の失敗が増え、それに対していかなる介護が合理的であるかを解説する。 ・認知症のリハビリテーション、記憶の強化(メモリー・トレーニング)
A146	認知症の基礎知識とケア(第4巻)	認知症の支援 ～ケアの手がかりと周辺症状への対応～	丸善(株)	丸善(株)		21	患者が早期診断を受け、自身の生活を可能な限り維持し、やがては通所リハビリ制度や家事援助を利用し、さらに進行すれば在宅介護、さらには施設ケアにと、移行するプロセスを追って、その対応の仕方を理解する。 日常行動援助の原則、ADLの介助(排泄など)、BPSDへの対応(精神症状や問題行動、徘徊、妄想)
A147	認知症の基礎知識とケア(第5巻)	人権の擁護と施設のリスク管理	丸善(株)	丸善(株)		29	虐待防止法、成年後見制度、個人情報保護法、地域福祉権利擁護事業など、高齢者の権利擁護に関わる法律、制度の概略を理解する。 ・人権擁護の考え方、高齢者虐待防止法、認知症医療における人権擁護、介護サービス利用における人権擁護、経済活動における人権擁護(成年後見制度など)